三重県

観光・産業振興軸に

「魅力発信拠点」都内に整備

三重県は、2013年に伊勢神宮の式年遷宮、14年に熊野古道の世界遺産登録10周年を迎えるのを受けて、13年度予算で観光キャンペーン事業として5億2792万円を計上した。主な事業として4月から3年間にわたる観光キャンペーンを実施。首都圏での情報発信のため東京・日本橋に「首都圏営業拠点」を設置する。

物販スペース 県産食材提供

営業拠点は、東京・日本橋に3月に完成した浮世小路千疋屋ビル内に整備し、9月に開業する。県が首都圏に設ける初の施設で、9階建てビルの1―2階部分を借り、延べ床面積は446平方㍍。1階は40―60席ある飲食スペースと物販スペースを設ける。

2階には、50―60人が座れる多目的スペースや県産食材、食文化を提供するラウンジを設置する。そのほか同拠点では、県内の若手経営者と首都圏の企業家とのビジネスマッチングや、首都圏の大手企業経営者とのネットワークを構築するための経営者懇談会なども開催する。

一方、商工関連では、12年に策定した産業支援策「みえ産業振興戦略」の具現化に取り組む。同戦略は、11年から企業の経営者や有識者らによる検討会議での議論に加え、県内外の企業5000社を対象としたアンケートなどを実施して六つの戦略を立てた。主なものとして中小製造業の育成を目指した「ものづくり戦略」や、中小企業の海外展開を支援する「海外展開戦略」、県内への企業誘致を促進する「企業誘致戦略」がある。

企業誘致戦略では、4月から新たな企業投資促進制度もスタート。県では5億円以下の小規模投資の割合が07年の40・9%から11年には58・8%に増えていることから、これまでの大規模投資に巨額の補助金を使うのを止め、補助限度額を最大5億円に引き下げた。

新たな補助金制度も設けた。クリーンエネルギーやライフイノベーションなどの成長分野の企業を誘致する補助金、県内にアジア拠点を設ける外資系企業の誘致の補助金、マザー工場化を促す補助金がある。投資要件は5億円以上で、補助率は10―20%で限度額は5億円。1回の投資額が要件を下回っても、5年以内に投資額の合計が要件を満たせば補助の対象となる「マイレージ制度」を今年度から導入する。

ビジネス交流で"つながり"構築

高い技術力 内外から注目

豊富な経験や高い技術力などモノづくりの底力のある企業には、海外の同業者や国内の他業種からも注目が集まる。さらに、製品開発力を武器に新たな分野に進出し底力を見せつけようとしている企業もある。

金型製作や自動車用のプレス部品加工を手がける伊藤製作所（三重県四日市市）は、高度の金型技術とユニークな生産体制で業績を伸ばし続けている。中でも長年培った順送り金型の設計・製作には定評があり、国内外からも注目を集める。

こうした順送り金型分野の技術を取得しようとインドネシアの日系自動車メーカーの1次サプライヤーでプレス加工メーカーのメカル・アルマダ・ジャヤ（マゲラン市）は、12年に協業を持ちかけた。

伊藤製作所も、自動車の生産量が伸びているインドネシアの市場に対し魅力を感じ、自社の技術が貢献できるのであればと申し出を受けた。

合弁会社の名称は「イトウセイサクショアルマダ」とし、13年3月に調印式を行った。工場はメカル・アルマダ・ジャヤのタンブン工場内に設置し、9月から本格稼働する予定。また、伊藤製作所のフィリピン工場から金型の仕上げや組み付けなどを日本式教育で鍛えられた4人の技術者を派遣する。インドネシアのスタッフの手本にもなると考えられ、技術力だけでなく人材育成にも貢献しそうだ。

独自アイデア 製品開発に

一方、独自の加工技術を持つ県内の中小企業が、北海道十勝地域の農業関係者から高い評価を受け、連携した取り組みを行っている。

食品加工機械製造の伊藤工機（同四日市市）は、得意の爆砕技術を使って飼料用の大豆から新たな飼料を開発する取り組みを行っている。これまで家畜の消化不良の原因になるからと、捨てられてきた栄養価の高い皮の部分を、爆砕技術を使いペースト状の飼料に再利用する。栄養価のある飼料を家畜に与えることで乳・牛肉製品の品質向上につながると農業関係者は期待している。

また、抽出・精製・発酵技術を持つ食品メーカーの辻製油（同松阪市）は、十勝平野で栽培された菜種から菜種油を搾油するための技術支援を行っている。コストの掛からない搾油の方法やできた油の販売方法についても同社は相談に乗っている。

工作機械や光学機器などの蛇腹メーカーのナベル（同伊賀市）は、12年に太陽光発電機を開発した。きっかけになったのは、リーマン・ショック。売り上げが半減し新たな事業を模索する中で、再生可能エネルギー分野に目を付け太陽光発電機の製造を始めた。

そして、これまでなかった太陽光発電機をつくるため、蛇腹の伸びたり縮んだりする動きをヒントにした。3枚の太陽光パネルをスライド式に重なる構造にして伸縮可能な太陽光発電機を完成。製品を「ベラソーラー」と名付けて販売を展開している。

引き合いはまだ少ないが、自治体から災害時の非常用電源としての注目度は高い。また、東北地方の展示会でも一般ユーザーから数々の問い合わせがあったという。

現在、山折り谷折りの蛇腹の形状をしたコンパクトな発電機の開発も検討中。蛇腹メーカーならではのさまざまなアイデアを今後も製品に生かしていく考えだ。

モノづくりの底力 新たな分野に進出

県の首都圏営業拠点が入る浮世小路千疋屋ビル（東京・日本橋）

ナベルが開発した太陽光発電機「ベラソーラー」

合弁会社「イトウセイサクショアルマダ」の調印式

井村屋 あずきバー
あずきのおいしさ、そのままに…
7月1日は井村屋あずきバーの日。
―日本記念日協会認定―
おいしい！の笑顔をつくる 井村屋株式会社

安全で快適な生活環境づくりを支援します。
免震構造ビルの必需品
免震構造建築用エキスパンションジョイントカバー
カネソウ株式会社 http://www.kaneso.co.jp/
三重県三重郡朝日町大字縄生81番地 TEL. 059-377-3232 FAX. 059-377-3905

地域、顧客、製品でのグローバルニッチNo.1を目指す。
エンジン部品として…
コンロッド
シリンダーヘッド
太陽電池シリコンウエハーのスライス加工として…
ワイヤソー
Yasunaga 株式会社 安永 〒518-0834 三重県伊賀市緑ケ丘中町3860番地 TEL(0595)24-2111 FAX(0595)24-0052 http://www.fine-yasunaga.co.jp/

Connect with the Best
聞こえてきた！人とくるまの楽しい会話
住友電装は"Total Wiring Systems"を提供し、人とくるまの新しい関係をより安全で快適なものにします。
住友電装株式会社 Sumitomo Wiring Systems, Ltd.
本社 三重県四日市市西末広町1番14号 〒510-8503 TEL(059)354-6201 FAX(059)354-6318
東京本社 東京都港区元赤坂1丁目3番13号 赤坂センタービルディング11階 〒107-0051 TEL(03)6384-5604 FAX(03)6384-5608
http://www.sws.co.jp

物流と人のハーモニー TRANCY
都市から都市へ、人から人へ、世界に拡がるグローバルな総合物流企業
日本トランスシティ株式会社 〒510-8651 三重県四日市市千歳町6番地の6 TEL:059-353-5211 FAX:059-353-4370 http://www.trancy.co.jp

うれしいを、つないでゆく。
Mie Kotsu Group
三重交通グループホールディングス株式会社 〒514-0032 三重県津市中央1番1号 http://holdings.sanco.co.jp/

次に向かう チカラになりたい。
お気軽にご相談ください。
ビジネスローン・国際ビジネス支援・M&A
確定拠出年金・債権流動化・ビジネスマッチング
百五銀行 FRONTIER BANKING
インターネットホームページ http://www.hyakugo.co.jp/
FRONTIER BANKING

■機能性食品素材 ■乳化剤 ■安定剤 ■香料・果実加工品
■卵加工品 ■加工食品 ■化成品 ■医薬関連品・化粧品用素材
太陽化学株式会社 TAIYO KAGAKU
四日市本社／〒512-1111 三重県四日市市山田町800番 TEL(059)340-0800 FAX(059)328-1430
東京本社／〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目6番3号 TEL(03)5470-6800 FAX(03)5470-6804
http://www.taiyokagaku.com